



2024年3月29日

会社名 アミタホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長兼 CVO 熊野英介
(コード番号: 2195 東証グロース)
問合せ先責任者 代表取締役社長兼 CIO 末次貴英
TEL (075) 277-0378 (代表)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について (計画期間の変更)

当社は、2021年12月22日に公表した「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」および2023年3月31日に公表した「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について」において、その内容について開示しております。2023年12月31日時点における計画の進捗状況について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況の経緯および計画期間について

当社の2023年12月31日時点におけるグロース市場への適合状況は以下のとおりです。本件に関する計画期間は上場維持基準の次回判定時である2024年12月31日(基準日)といたします。当社は、流通株式比率に関して上場維持基準を充足するために、各種取り組みを進めてまいります。

(2023年12月31日時点)

	上場維持基準	当社の状況
株主数(人)	150	2,469
流通株式数(単位)	1,000	41,064
流通株式時価総額(円)	500,000,000	2,642,015,068
流通株式比率(%)	25	23.3

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の分布状況等をもとに算出をおこなったものであります。

2. 上場維持基準の適合にむけた取組の基本方針、課題及び取組内容

当社は主要な大株主と事業法人等が所有する比率が高く、流通株式比率を高めることが課題であると認識しております。そのため前回の「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について」において、弊社が当時発行していた第三者割当による行使価額修正条項付き第1回新株予約権の行使を進めることにより流通株式比率の向上を図る方針を掲げておりましたが、2024年2月13日付「第三者割当による第1回新株予約権の取得および消却に関するお知らせ」に記載のとおり、本スキームによる流通株式比率向上への対策を中止いたしました。

今後は中期経営計画の実現に向けて注力し、引き続きIR施策を進めると同時に、当社筆頭および主要株主との間において流通株式比率向上にむけて株式の一部売り出し等を含めた協議を進め、既存株主や市場関係者への影響等を総合的に勘案し、ステークホルダーの皆様にとって最適な方法により流動比率の向上を図ってまいりたいと考えております。

以上